

安全対策連絡協議会

平成29年9月15日
在ハンブルク日本国総領事館

1 一般犯罪情勢について

2016年中、ドイツでは窃盗犯が237万3774件も発生しており、その件数は日本の犯罪認知件数99万6120件の2倍を超えています。邦人に多く見られる犯罪被害も「すり」「置き引き」「空き巣」等の窃盗犯が多く、日照時間が短くなる9月以降は、電気の点灯状況で留守宅の判別が容易になってしまうため、空き巣被害に特に注意してください。

	日本	ドイツ
窃盗犯	72万3148件	237万3774件
犯罪認知件数	99万6120件 (刑法犯)	637万2526件 (刑法犯+特別法犯)
ワースト	① 東京 13万4619件 ② 大阪 12万2136件 ③ 愛知 7万0254件 ④ 埼玉 6万9456件 ⑤ 神奈川 5万8127件 ...	① ノルティン・ヴェスタファーレン 146万9426件 ② バイエルン 88万2473件 ③ バデーン・ヴュルテンベルグ 60万9133件 ... ⑨ ハンブルク 23万9230件 ⑩ シュレスヴィヒ・ホルシュタイン 20万6541件

表1 日独の犯罪発生状況の比較 (2016年)

2 交通事故情勢について

2016年中、ドイツでは39万9923件(死者3214人)の交通事故が発生しております。ハンブルク州においても9766件(死者29人)、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン州においても1万6556件(死者114人)の交通事故が発生しており、日照時間が短くなる9月以降は、朝夕の時間帯のドライバーの視界が悪くなるため、交通事故に特に注意してください。

	日本	ドイツ
事故件数	49万9201件	39万9923件
死者数	3904人	3214人
死亡事故 ワースト	① 愛知 212人 ② 千葉 185人 ③ 大阪 161人 ④ 東京 159人 ⑤ 北海道 158人 ...	① バイエルン 616人 ② ノルティン・ヴェスタファーレン 522人 ③ ニーダーザクセン 418人 ④ バデーン・ヴュルテンベルグ 405人 ⑤ ヘッセン 231人 ... ⑩ シュレスヴィヒ・ホルシュタイン 114人 ... ⑮ ハンブルク 29人

表2 日独の交通事故発生状況の比較 (2016年)

3 テロ情勢について

本年に入り、欧州で発生した主なテロ事件は13件あります。

その犯行形態等を見ると、車両突入テロ、爆弾テロ、警察官等の襲撃テロが多く、いずれも人が多く集まる場所（観光地、空港・駅、コンサート会場、イベント会場等）で発生しています。また、7月28日には、ハンブルク市内のスーパーマーケットにおいて、イスラム主義者による無差別殺傷事件が発生しております。

こうしたテロ等の標的となりやすい場所を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる、可能な限り滞在時間を短くする等の注意に加え、その場の状況に応じた安全確保に十分注意を払ってください。

番号	事 件 概 要
1	フランス：ルーブル美術館での襲撃事件（2月3日）
2	フランス：パリ・オルリー空港での武器奪取事件（3月18日）
3	英国：ロンドン市内のウェストミンスター橋及び国会議事堂でのテロ事件（3月22日）
4	ロシア：サンクトペテルブルク市内地下鉄での爆発事件（4月3日）
5	スウェーデン：ストックホルム市内におけるトラック突入テロ事件（4月7日）
6	英国：マンチェスターでのコンサート会場の群衆を標的とした自爆事件（5月22日）
7	英国：ロンドンでの車両・刃物により通行人等を襲撃した事件（6月3日）
8	フランス：パリでのハンマーで警察官を襲撃した事件（6月6日）
9	英国：ロンドンでの車両でモスク前に集まっていた人に突入した事件（6月19日）
10	フランス：パリでの車両で国家憲兵隊の車両に突入した事件（6月19日）
11	ベルギー：ブリュッセルの駅構内での爆発事件（6月20日）
12	フランス：パリ郊外での車両により兵士を襲撃した事件（8月9日）
13	スペイン：バルセロナでの車両により通行人等を襲撃した事件（8月17日）

表3 2017年中の欧州における主なテロの発生状況

4 その他連絡事項

(1) 3か月以上海外に滞在する方は在留届の提出を、3か月未満の場合は「たびレジ」の登録を必ず実施してください。渡航先の最新安全情報や、緊急時の大使館又は総領事館からの連絡を受け取ることができます。また、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。

「在留届」の提出：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/>

「たびレジ」の登録：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

(2) ドイツ国外へご旅行の際にも、旅行先の在外公館から緊急連絡を受けられるようにするため、「たびレジ」のご登録を忘れずに実施してください。